

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2021.03 >

BULLETIN

2020年7月～2021年6月



国際会長 Jacob Kristensen「VALUES , EXTENSION and LEADERSHIP」(デンマーク)
アジア太平洋地域会長 David Lua「Make A Difference / 変化をもたらそう」(シンガポール)
東日本区理事 板村哲也「Let' enjoy Changes / 変化をたのしもう！」(東京武蔵野多摩)
関東東部部長 柿沼敬喜「学びと親睦を糧に外へ向かおう！」(東京グリーン)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆を広げよう」(東京グリーン)

会長 西澤 紘一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 青木 方枝
監事 柿沼 敬喜
担当主事 木村 卓司

3月 レント(受難節)

(イエスは)食事の席から立ち上がって上着を脱ぎ、手ぬぐいを取って腰にまどわれた。それから、たらいに水をくんで弟子たちの足を洗い、腰にまとった手ぬぐいでふき始められた。

<イエスさまは、ご自分を裏切るユダの足をも洗われた。きっと罪深い私の心の足をも洗って下さる。そういうイエスさまの愛に支えられて過ごしましょう。>

(ヨハネによる福音書13:4-5)

2021年03月第一例会

ワイズメネットに寄せて



ZOOM オンライン例会

日時:2021年3月17日(水) 15:00~17:00

Zoom 司会:布上君

開会点鐘 西澤会長
聖句・お祈り 西澤会長

今月の一言 西澤会長
関東東部第3回評議会 関連 柿沼部長

フリートーク 発言希望のメンバー
「関東東部EMCを考える集い」開催について
今後の例会・委員会の在り方/他

神田川船の会開催検討 目黒委員長
YMCA 情報 木村君
Happy Birthday(3月の該当者はおりません)
閉会点鐘 西澤会長



東日本区ワイズメネット委員長
澁谷実季(所沢)

春の香りが漂い始めてきた今月は、ワイズメネットの強調月間です。是非ワイズメネットについて関心を寄せていただきたいと思います。

コロナ禍にある私たちは、生活に、活動に様々な制限がかかり堅苦しさの中からも、ともに助け合うためワイズメン・ワイズメネットが協力し、知恵を持ち寄り工夫して働きをなされたクラブも多いかと思えます。

ワイズメネット委員会では、YMCA 施設への絵本贈呈事業、東日本大震災復興支援及び、国際プロジェクトへの献金を行っています。今期も多くのクラブから献金を賜りありがとうございました。例年、絵本は各施設から大変ご好評をいただいております。

ワイズメネットの皆さまとの再会を心待ちにしています。

理事通信3月号より転載させていただきました(布上)

【例会出席率】

在籍: 16名 メーキャップ2名 出席率 11/16 69%

出席: 2月17日(水) Zoom 例会 9名接続参加

【ニコニコ】 2月はZoom例会 ニコニコはありません。

2021年02月 第一例会報告



2月は事業委員会・役員会・例会 共に
Zoom によるリモート会議とした。



2021年2月17日(水) 15:00～17:00の時間帯でクラブ Zoom リモート例会を行った。

出席者:青木・浅見・柿沼・佐野・西澤

布上S・布上N・樋口 の8名。

本日も西澤会長からの発言で、2月ブリテンの巻頭言にも記した通り「荒野の断食を終えて」と題した内容を話された。

～ 2月例会は「Time of Fast」として世界の貧困に思いを馳せ夕食を抜く、つまりプチ断食がワイズの習わしになっている。奇しくも本日(2月17日)は、「灰の水曜日」と呼ばれ4月4日の復活祭(イースター)の40日前(日曜日を除く)に相当する。40日と言うのは、キリストが宣教前に荒野で40日間断食をして悪魔の誘惑に堪えたこと由来している。「灰」とは、悔い改めを意味しており復活祭に向かって新たに心の備えをする日でもある～

協議の中で特に、2月ブリテンに特別寄稿として掲載された、「昌平小学校の校外学習クルーズ」の内容に対する印象、また、この記事をワイズドットコムにそのまま流すことの可否、また、この記事を千代田区や台東区の他の小学校に持参してアピール、学習クルーズのPRに活用する、など等活発に意見交換があった。我々は神田川の浄化にどれほどのアピールや実際の行動をしてきたかの反省もなくては、との意見もあったが、一応、記事の内容については概ね問題はない、ということでは一致した。

クラブ、部、区の諸問題についての協議は配布した役員会のレジュメに沿って行ったが、2月、3月、その後についても継続案件があるので、今月の役員会報告に集約する。(布上 記)

クラブの円滑な運営のため、年会費をお納め下さい

第一勧業信用組合 東浅草支店

010-6844573

東京グリーンワイズメンズクラブ

会計 青木方枝

3月 Happy Birthday

(当月は該当者はありません)

2021年03月 第二例会報告

3月10日(水) ZOOMにて 15:30-17:00 に役員会を開催
出席者:青木・浅見・柿沼・木村・布上S・樋口・目黒の7名

以下の議題と協議を行った。

- ① 3月17日(水) 例会もZoomで 15:00-17:00 を予定。
- ② 3月6日(土) 東日本区次期部役員・クラブ会長研修会 (ZOOM会議)に樋口コース部主査出席。
- ③ 3月13日(土) アジア太平洋地域
リーダーシップ・トレーニング ZOOMにて開催
- ④ 3月21日(日) 親子で巡る神田川周遊クルーズは
コロナ関係の緊急事態が21日まで延長になったこと
で、クルーズを中止としたい
(YMCAの意向 木村主事より)
- ⑤ 「関東東部EMC考える集い」を3月28日(日)
15:00-17:00 Zoomにて開催。
準備会議を4回行い、チラシ配布、プログラム作成済。
グリーン:EMC委員会 浅見・柿沼・布上
クラブの皆さんに参加していただきたい。
出欠は 3/20 までに連絡を。(PDF チラシ再度配布)
関東東部の参加及び東日本区ワイズの皆さんにもオブ
ザーバー参加を歓迎する。
- ⑥ 東日本区 Change! 2020委員会より、各クラブのC
S事業やクラブの紹介を「QRコード」を使って 接続で
きるようにしたいので、クラブのPR文や画像を送って
ほしいとのこと。(作成ファイル添付)
- ⑦ 4月17日(土) 関東東部 第3回評議会を開催予定。
(会議の形式はZoomハイブリッドを予定)
事前に部役員(グリーンは浅見・樋口各主査)に準備の
会議をZOOMで行う旨お知らせする。
4月3日(土) 午後3時から1時間程度の予定。
- ⑧ 上記月17日の第3回評議会で大久保次期理事に
ZOOMで講演をお願いする(了承済み)
お話は「東日本区の法人化(一般社団法人)」につ
いて。
- ⑨ 今年の「神田川船の会」は5/8、10/9の共に第二土
曜日を予定して、可能であれば開催したい。
<神田川船の会> 実行委員長目黒メンより、具体的な
コロナ情勢資料を配付して、現在の“船”を巡る状況
と題して貴重な提案があった。
結論として5月8日(土) 予定の第83回神田川船の会
は3月21日の「緊急事態」宣言がどうなるかを待ちたい、
とのこと。
* 6月4日(金)に予定されている「田園調布学園クル
ーズ」は学校としては積極的な意向であるが、いず
れにしても「コロナの情勢次第」とならざるを得ない。

(布上 記)

東日本区次期会長・部役員研修会に出席して
この度はじめて研修会 (Zoom 会議) に次期クラブ会
長として出席しましたので下記ご報告いたします。

次期クラブ運営にたいへんいい勉強をさせていただ
きました。今回の研修内容を踏まえ、これからもメンバー
各位のお声に耳を傾け、地に足がついた活動をしてい
きたいと思ひます。みなさまのご支援、ご協力をよろしく
お願いいたします。

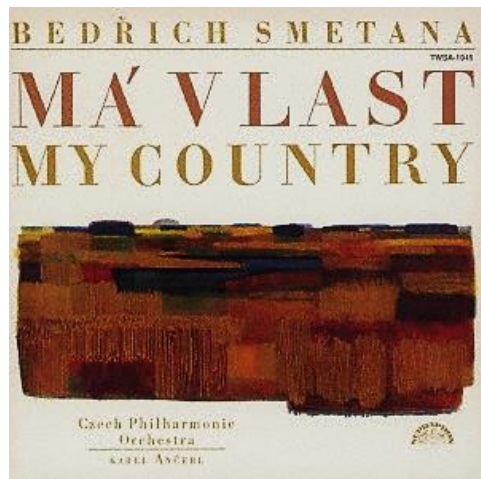
記

1. 日時:2021年3月6日(土) 13:30-17:00
2. 出席者:70名 以上
3. 内容;事前配布ワークブック等資料に基づき、理事
方針説明、事業主任方針説明や運営事務、グルー
プ討議
4. 感想
 - ①次期理事方針、事業方針等の各ご説明が行われ、
いずれもワイズの課題と対策がよく考え抜かれた内
容であり感銘を受けました。
 - ②次に各部に分かれての研修では、関東東部メンバ
ー7名によるグループ討議が行われました。まず次期
部長大澤さん(所沢)による次期方針説明では、青
少年支援へのフォーカス等の熱い思いが語られまし
た。つづいての意見交換では、神田川船の会はじめ
各クラブの特色のある活動、コロナ禍の中での活動
の工夫、Zoom ならではの好事例などが披露され、
大いに参考になりました。(樋口 順英 記)

(*****)

VIVA ! Classical

チェコ・フィルの「モルダウ」



ベドジフ・スメタナ作曲(1824~1884)

交響詩「モルダウ」(1867)

指揮:カレル・アンチェル(1908-1973)

チェコ・フィルハーモニー管弦楽団(1963年録音)

チェコ音楽の祖といわれるスメタナの代表作、連作交響詩
「わが祖国」全6曲中第2曲目「モルダウ」です。ご当地で
は第二国歌のように親しまれています。
チェコの母なる川モルダウ川(チェコ語ではヴルタヴァ川)
は全長430kmで、南部の山間から北に流れ、ドイツでエ
ルベ川に合流し北海に注いでいます。(ちなみに信濃川
は367km)

本曲は、その源流からプラハまでの流れを下記5つのパ
ートで描写しています。

- ①2つの源流から流れだし、それらが合流し一つの川とな
ります。(2本のフルートがチコロチコロと流れる2つの源
流を表現します。さらに楽器が加わり、だんだんと川幅
がひろがってきます。)
- ②森林や牧草地を経て、農夫の結婚式の傍を流れます。
村民たちが踊りに興じます。
- ③夜になり、月光の下、水の妖精たちが舞います。弱音の
バイオリンが静寂さを醸し出します。
- ④岩に潰され廃墟となった気高き古城と宮殿の傍を流
れ、聖ヤン(ヨハネ)の急流で渦を巻きます。
- ⑤川幅が広がりながら誇らしげにプラハへと流れます。

今般ご紹介する CD は、アンチェル指揮チェコ・フィルに
よる熱のこもった名盤です。独特の澄み切った音色のスト
リングスが洪くてなんとも美しく、②の農夫の踊るスラブ舞
曲の端正で朴とつとしたリズムも聴きどころです。最新リマ
スタリング技術で約60年前の音源がよみがえりました。
ライブ映像では、1990年5月の「プラハの春」音楽祭にお
ける、「わが祖国」全曲演奏会ライブが素晴らしいです。
西側に亡命していたチェコの巨匠ラファエル・ケーベリック
は、民主化革命により42年ぶりに祖国に戻り、チェコ・フィ
ルを指揮し、全世界に感動を与えました。

(樋口 順英 記)

ワイズメンズクラブ 国際協会 東日本区

関東東部 EMCを考える集い

~E:笑顔で、M:もっと、C:クラブ活動を!~

昨年10月3日の関東東部大会に於いて、新クラブ「千葉ウエストクラブ」のチャーターナイトが行
われました。数年におよぶ関係者の皆さんの努力が結実した素晴らしい大会となりました。
これを跳躍台として会員増強に弾みをつけるべく「EMCを考える集い」を開くことになりました。
関東東部の皆様におかれましては役員の皆様だけではなく、多くの会員の皆様のご参加をお待ち
いたしております。なお、他部の皆様もオブザーバーとしてご参加いただければ幸いです。
2021年2月 関東東部部長 柿沼 敬喜

日 時 2021年3月28日(日)15:00~17:00 ZOOM会議

プログラム	司会 部書記 布上征一郎
1. 開会挨拶(5)	部長 柿沼 敬喜
2. 参加者紹介(5)	司会者
3. なぜ会員増強が必要か Change!2022 推進委員会の働き(5)	推進委員 藤井 克敏
4. 関東東部における会員増強の現状と目標(5)	EMC 主査 浅見 隆夫

5. 発表および質疑応答	
<1>会員増強(Membership & Conservation) (45)	コーディネーター 次期部長 大澤 和子
1) <多くの新会員を紹介したワイズ>	堀江和広 (東京ベイサイド)
2) <最近入会し、積極的に行動しているワイズ>	柳井 恵 (千葉)
3) <元氣な交流が目立つワイズ>	樋口順英 (東京グリーン)

<2>新クラブ設立(Extension)(40)	コーディネーター 部会計 長尾 昌男
1)千葉ウエストクラブ設立について、何が設立に導いたか	千葉ウエストクラブ会長 高田一彦
2)新クラブ設立への鼓動	茨城 YMCA 総主事 富田康男
3)新クラブへの設立に向けて	エクステンション委員長 金丸満雄

6. まとめ(10) Change!2022 推進委員 藤井 克敏

7. 閉会挨拶(3) 次期部長 大澤 和子

参加方法 当日、14:45より以下のURLをクリックしていただければZOOMに接続いたします。

<https://us02web.zoom.us/j/6829997830?pwd=TW04VjVHTlIaMVMzMkRkL0UwL05VQT09>

<上記のURLはお知らせのメールでお送りしました>

スマホなどで接続の方はZOOMアプリで下記を使用してください

<ミーティングID: 682 999 7830 パスワードのお問い合わせは布上までご連絡を下さい>

*関東東部の皆様は参加者を出来る限りクラブ単位でまとめてお申込み下さい。
*オブザーバーの方も参考までにご連絡を下さい。お申し込みは3月20日ごろまでにお願ひいたします。
*当日の接続・参加も可能です。 <布上征一郎 090-7277-7719 s.nunogani@nifty.com>

2021年3月

1. 全国YMCAで取り組んでいる、いじめ反対キャンペーン「ピンクシャツデー」が2月24日(水)にありました。これを受けて、東陽町センターでは2月21日(日)に「私たちにできること」と題して、東陽町に関わるリーダー10名がオンラインディスカッションを行いました。「お互いの違いを認め合うということ」で、いじめや戦争など防ぐことができるのではないか。障がい、同性愛相手のことを知るといことが大切であり、これらをYMCAは発信していく場所だということが話されました。
2. 2月11日、「ソシアス2020」(会員協議会)をオンラインで開催しました。会員・職員合わせて57名が参加しました。「今、私たちにできること」をテーマにグループディスカッションを行い、YMCAの魅力や社会に広め、地域の人たちにYMCAに関わってもらうために何が出来るか等について、意見交換をしました。
3. 2月23日、「第21回日本YMCA大会」がオンラインで開催され、全国YMCAから会員、職員、ボランティアリーダー、学生YMCAメンバーなど、約250名が参加、東京YMCAからも35名が出席しました。第一部では関田寛雄氏(日本基督教団神奈川教区巡回牧師)による基調講演の他、注目されるいくつかのYMCAの活動事例やユースの声を紹介されました。また東日本大震災10周年を覚え、支援活動に携わったボランティアやスタッフから話を聞きました。
4. 3月6日、「東日本大震災10周年礼拝」がオンラインで開催されました。会員、職員など合わせて45名が参加しました。震災発生時刻の14:46黙祷から礼拝が始まり、成増キリスト教会 飯岡洋介牧師による説教と、石巻センターで当時対応にあたった伊藤剛士氏の体験談や、福島の子もたちを対象としたリフレッシュキャンプを長きに渡り行ってきた三菱商事社員の方からも当時を振り返りながら思いが語られました。
5. 3月1日～6日 東日本大震災10周年「福島パネル展」が東陽町センターで開催されました。東日本大震災から10年の節目を迎えようとしています。震災の記録と記憶を後世に伝えていくこと、そして今もなお震災の被害によって苦しめられている方々にYMCAは寄り添ってまいります。

今後の予定

- ・「第22回 liby チャリティーコンサート」3月14日(日) 会場:山手センター(30名限定)
オンラインにてライブ配信もあり。
- ・「第30回チャリティーゴルフ大会」4月8日
会場:PGM総成ゴルフクラブ(参加募集中)



(担当主事 木村 記)